



2023年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社 安永
代表者名 代表取締役社長 安永 暁俊
(コード番号: 7271)
問合せ先 管理本部長 北村 直紀
(TEL. 0595-24-2122)

特別損失の計上並びに業績予想値と実績値との差異 及び剰余金の配当に関するお知らせ

1. 特別損失の計上について

(連結決算)

当社の中国子会社である山東安永精密機械有限公司が所有する事業用資産の一部について、収益性の低下による減損の兆候が認められたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、当第4四半期連結会計期間において減損損失 213 百万円を計上いたします。

2. 2023年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異について (2022年4月1日～2023年3月31日)

2022年12月14日に公表しました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期連結業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 32,000	百万円 900	百万円 900	百万円 1,330	円 銭 111.17
実績値 (B)	33,284	1,200	1,346	1,293	108.16
増減額 (B - A)	1,284	300	446	△37	—
増減率 (%)	4.0	33.4	49.6	△2.7	—
(参考) 前期連結実績 (2022年3月期)	29,026	△533	△430	△1,104	△92.32

(差異の理由)

2023年3月期通期連結業績につきまして、エンジン部品事業の受注回復等により売上高・営業利益とも増加いたしました。また、経常利益につきましては、営業利益の増加に加え、海外子会社の円建て借入金の評価替えにおいて、円安影響による為替差益が発生し良化いたしました。一方、当第4四半期連結会計期間において当社の中国子会社である山東安永精密機械有限公司の減損処理における減損損失 213 百万円を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては前回発表予想から減額となりました。

3. 剰余金の配当について

当社は、2023年5月12日開催の取締役会において、以下のとおり、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、2023年6月27日開催予定の第77回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月12日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	同左	2022年3月31日
1株当たり配当金	9円00銭	5円00銭	3円00銭
配当金総額	107百万円	—	35百万円
効力発生日	2023年6月28日	—	2022年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主の皆様への利益配分に関しましては、長期的な経営基盤の確保に努めるとともに、安定的な配当の継続を基本方針としております。

当期の配当金につきましては、当期の業績等を勘案し、2022年5月12日に公表しました前回予想から1株につき4円増配し、1株当たり9円とすることといたしました。これにより、年間配当金は1株あたり14円となる予定です。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	年間
当期	5円00銭	9円00銭	14円00銭
前期実績 (2022年3月期)	5円00銭	3円00銭	8円00銭

以上